

指導と評価 2022 4月号

指導と評価

特集1 変わる高校教育

特集2 ウィズコロナ時代の学校教育

編集
読者の育成
・読者の文章における読者の意識
・カリキュラムマネジメント
・学校コミュニティの構築
・学校コミュニティの構築
・真正の構成的グループエンカウンターによる学びづくり
・新「教育統計」測定入門
――読者の意識に即した調査・統計の導入
編集者
教育カウンセリングで拓くウィズコロナ時代の学校教育 米田 直

4
2022
No.809

こんな方に
おすすめです

教育カウンセリングを

- ☒ 学びたい
- ☒ 知りたい
- ☒ 学校で役立てたい

毎月1回1日発行

1冊 450円

年間会費 5,400円

日本教育カウンセラー
協会会員様は特別価格

『指導と評価』とは

『指導と評価』は、日本教育評価研究会の機関誌です。
昭和30年の創刊以来、指導に役立つ**教育評価**の
あり方を追求してきました。さらに近年では、
教育カウンセリングの普及も目指しています。

学校現場で役立つ「理論と実践」を紹介

毎号、**教育カウンセリング**に関する特集を取り上
げています。最新の理論と実践を紹介するととも
に、学校現場で求められる多様なテーマを掲載し
ています。

教育カウンセリング関連の内容

特集 ウィズコロナ時代の学校教育

- 1 ウィズコロナでの学校教育のあり方
- 2 コロナ禍で得た新常識
- 3 特別な支援を要する子どもがコロナ禍から受けている影響
- 4 不登校・保健室登校への対応のポイント
- 5 ウィズコロナ時代の不登校支援への提言
- 6 ICTを活用した対話のある授業

その他「教育評価」の特集 & 連載

4
月号
2022

ご注文について

ご希望のご注文方法をクリックしてください。一般社団法人日本図書文化協会のホームページに移動します。

読みたい号だけ購入できる
バックナンバー



毎月最新号をお届け **送料当研究会負担**
入会・年間購読



ご注文の際に、日本教育カウンセラー協会認定番号をお知らせください。